^{様式第4号の2(第7条関係)} 簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用) 【公的年金給付等受給者】

		<u> </u>	H J	1 71	4/PH 13	ני נ	メル		
			活支	援特	別給付	金	(ひとり	親世帯分)」、「簡易な収入額の申立書(申
請者本人用)」と一緒にご提出ください。 ○申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定し									
ますので、本申立書(「簡易な収入額の申立書(扶養義務者等用)」)をご提出ください。									
○下記にある⑤の【要件】を満たっ	广場合	に支給	の対	·象と	: なりま	(す。			
①令和4年3月31日時点で申請者と	生計を	を同じく	くして	こいた	≥方の属	性に	チェッ	ク(☑)してください。	
□ 父母 □ 祖父	日 「	口 子		孫		自祖:	父母	□ 曽孫 □ 兄弟姉妹 □ 配偶者	\Box
氏名									
2/1									
②①で選択した方の前々年(令和2	年1月	~令和	12年	12月)の年	間収	入の内訓	尺をご記入ください。	
		※年間	の額	をご	記入く	ださ	い。		
				金	額			注意事項	
給与収入【A】							円	※給与収入がある場合にご記入ください。 ※課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
							円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入くださ	\dashv
事業収入又は不動産収入【B】							, ,	い。 ※ 帳簿 などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
							円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。	\dashv
年金収入【C】								※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。	
※上記以外の収入については記載不要で	す。							州青 なこり入前娘が47かる自娘をこ近山、たです。	
③前々年(令和2年1月~令和2年	12月)	の年間	収入	の合	計額を	ご記			
年間収入額							円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。	
(A+B+C)									
④①の方が生計を同じくし養ってい	る親が	英(令和	112年	≛12,F	31日時	点て	対養を	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	5
33 N. I. Z. I. C.									
フリガナ		する場合						フリガナ 該当する場合は〇	
氏名	70歳以」	上(配偶) の親族		.)				氏名 70歳以上(配偶者以外) の親族	
1						4			
									_
2						5	***************************************		
3						6	300000000000000000000000000000000000000		

(次ページに続きます)

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額	
1	人数	本中似	
	0人	3,725,000円	
	1人	4, 200, 000円	
	2人	4,675,000円	
	3人	5, 150, 000円	
	4人	5, 625, 000円	
	5人	6, 100, 000円	
	人	円	

	要件チェック】	
i	左側で選択した基準額	円
ii	④の○の数×60,000円	円
	(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減ら	して計算)
	収入基準額(i + ii)	円
		\/
		V
	年間収入額(③)	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。 ※[要件]を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】 (各項目のチェック欄(□)に『√』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

	【要件】に該当します。 口 収入額の分かる書類(課税証明書や年金額改定通知書等)を提出しています。				
□ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村等が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報 、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに 同意します。					
	本申立の内容に相違ありません。				
	令和 年 月 日 申請者氏名				
	扶養義務者氏名 				